



# 仁保の風



仁保中だより

令和6年度第1号

2024年4月8日

山口市立仁保中学校

929-0028

【学校教育目標】ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生きぬく生徒の育成

## 新入生12名を迎え

## 全校生徒37名での令和6年度のスタートです！



校長の糸本康浩(いともと やすひろ)です。この度、萩市教育委員会より、初めて校長として仁保中学校に着任することになりました。自然と伝統のある本校に着任するにあたり、生徒、保護者、地域の方々等との出会いを大変楽しみにしておると同時に、仁保中学校の課題や、改善していかねばならないことを進める重責も強く感じながら、学校経営を推進してまいります。

さて、そのような中、本日、無事入学式を行うことができました。12名の新入生を迎え、2年生14名、3年生11名の全校生徒37名、そして教職員スタッフ16名での令和6年度のスタートです。

様々な生徒一人ひとりが可能性を信じて挑戦できるよう、また、コミュニティ・スクールの推進校としての自覚をもち、地域と共にある学校として成長していけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、今後ともご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

&lt;入学式 式辞&gt; 仁保中学校 校長 糸本 康浩

※抜粋

美しい自然と誇れる歴史が調和するここ仁保の地に、今年も暖かな日差しと、穏やかな仁保川のせせらぎが心地よい春がやってきました。【中略】

さて、新入生のみなさん、入学おめでとう。新しい中学校の制服に身を包んだみなさんが、小学生の頃と比べ、一段と凛々しく見えるのは、その真新しい制服のためではなく、中学校生活への期待とやる気が充ち満ちているからだと感じます。どんな気持ちで今日の日を迎えましたか。中学校生活で一番楽しみなことは何ですか。一番頑張りたいことは何ですか。

しかし、その期待とやる気の中には、一抹の不安もあることでしょう。難しくなる勉強、教科担任制、部活動、ちょっぴり近寄りがたく感じる上級生。でも安心してください。みなさんのそばにはいつも、仁保中学校の先生方や先輩達があります。みんな優しい方たちです。何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。新入生のみなさんの中学校生活を、みんなで支えていきます。

それでは、仁保中学校がどのようなことをめざしている中学校なのか、4つお話ししたいと思います。

1つめ、仁保中学校は、誇りが持てる「オンリーワン」の学校です。他の学校と比較するのではなく仁保中らしさを磨いて、みんなが誇りやプライドをもてる自慢の学校をめざしています。

2つめ、仁保中学校は、誰もが安心して過ごすことのでき、誰もが大切にされ、生きがいや喜びを感じることできる学校です。

3つめ、仁保中学校は、学校生活のすべてを通して、一人ひとりがあらゆる面で育つ人が育つ学校です。

4つめ、仁保中学校は、地域とともにある学校をめざし、地域の方と力を合わせて、誇りある仁保地域をつくり、将来の担い手として、地域を支える力を育てている学校です。

このような取組を通して、これから始まる仁保中学校での生活が、みなさんがめざす夢の実現に大きく近づく三年間となり、本校が掲げる教育目標である「ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生き抜く生徒の育成」に励み、立派な人間に成長することを願っています。【中略】

子どもの幸せを第一に考える気持ちは、親も教師もみな同じです。地域の方々を含め、学校に関わるすべての方々のベクトルを合わせ、共に子どもの健やかな成長を願う、チーム仁保中のドリームサポーターとして、本校の教育活動に、暖かいご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。